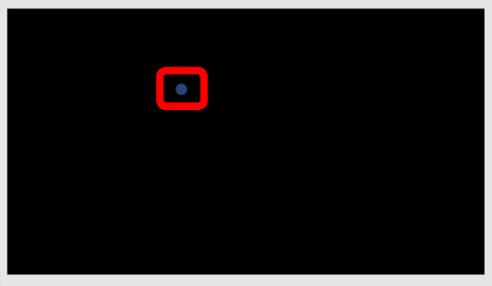
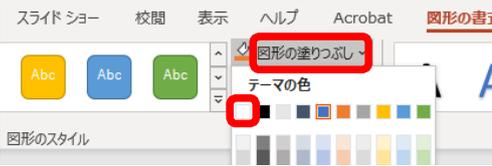
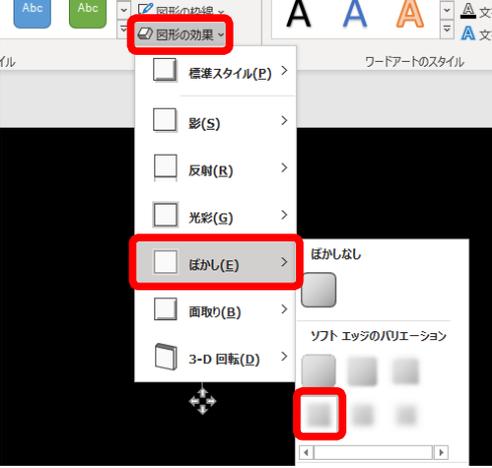
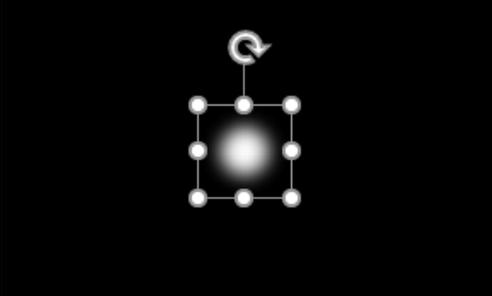
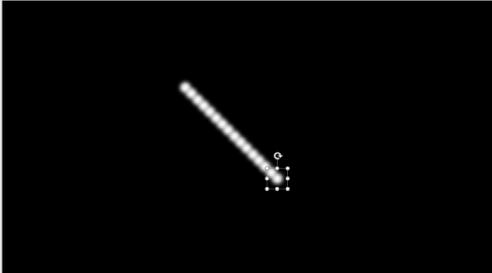
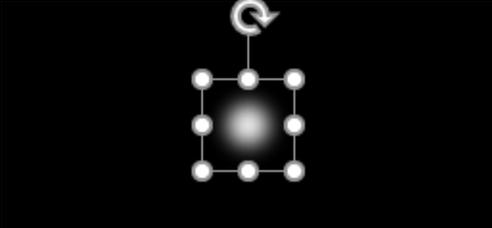
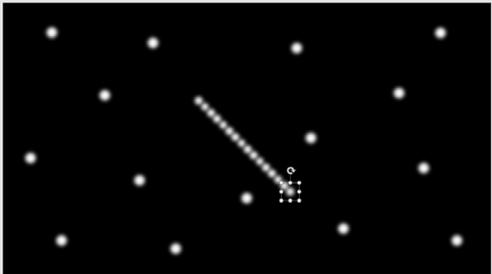
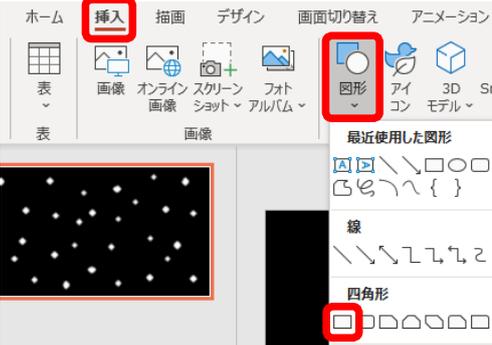


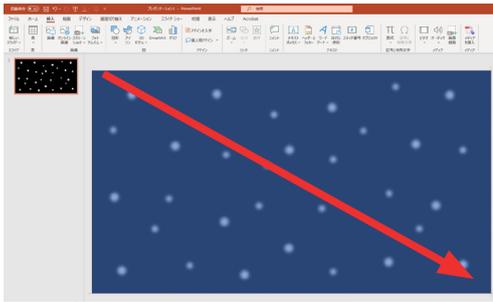
このマニュアルは PowerPoint Office 365 バージョン 1910 で書かれています

<p>1</p>		<p>「レイアウト」→「白紙」を選択。</p>
<p>2</p>		<p>画面左にあるスライドのサムネイルを右クリックし、「背景の書式設定」をクリック。</p>
<p>3</p>		<p>画面右に「背景の書式設定」ウィンドウがあるので、「色」→「黒」をクリック。「×」で「背景の書式設定」ウィンドウを閉じる。</p>
<p>4</p>		<p>「挿入」→「図形」から「楕円」をクリック。</p>

5		<p>スライドのどこでもいいので、「Shift」キーを押しながら、マウスをクリックしながら、斜めに引っ張って小さな正円を描きます。</p> <p>※「Shift」キーを押しながらだと正円が描けます。押さないと楕円になります。</p>
6		<p>「図形の枠線」から「枠線なし」をクリック。</p>
7		<p>「図形の塗りつぶし」から「白」をクリック。</p>
8		<p>「図形の効果」→「ぼかし」→「10ポイント」をクリック。</p>
9		<p>雪のサイズを調整します。</p>

10		「Ctrl」 + 「D」 キーを 15 回ぐらい押して雪を複製します。
11		スライドに適当に配置します。
12		どの雪でもいいのでクリックし、「Shift」キーを押しながら、雪のサイズを少しだけ小さくします。
13		「Ctrl」 + 「D」 キーを 15 回ぐらい押して複製します。
14		適当に配置します。
15		「挿入」→「図形」→「正方形 / 長方形」をクリック。

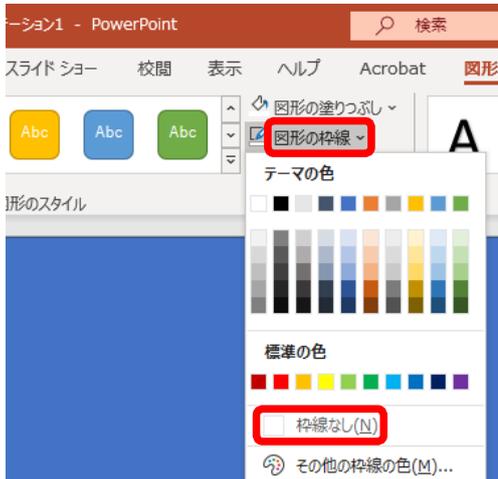
16



スライド画面いっぱいに四角形を描きます。

※ このとき、きっちりスライド画面と同じサイズになるように、描いた後、微調整しましょう。

17



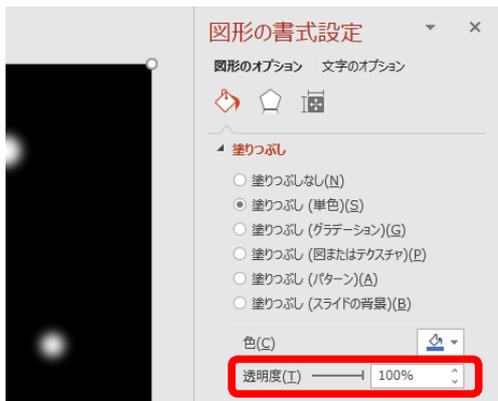
「図形の枠線」→「枠線なし」をクリック。

18



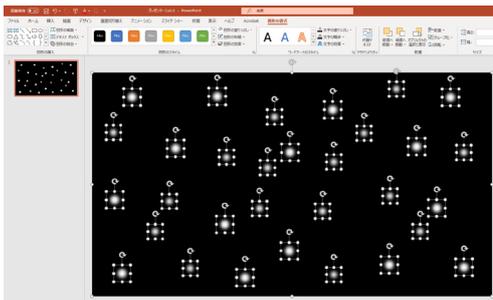
「図形のスタイル」の右隅にある
☐ をクリックします。

19



画面右に「図形の書式設定」ウィンドウが開くので、「透明度」を「100%」にします。

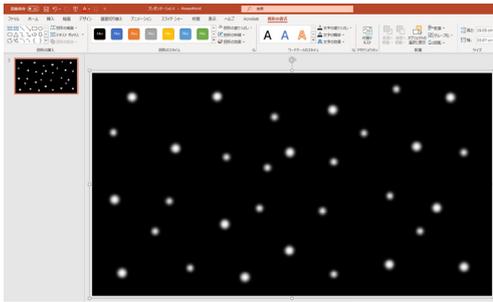
20



「Ctrl」+「A」キーを押します。

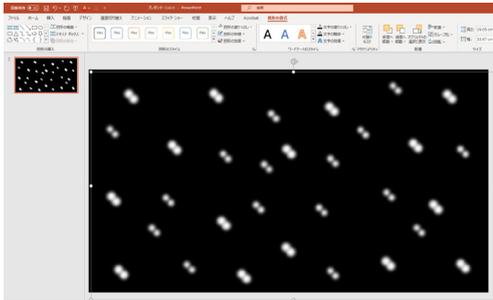
今描いた透明な四角形と雪の全てが選択されます。

21



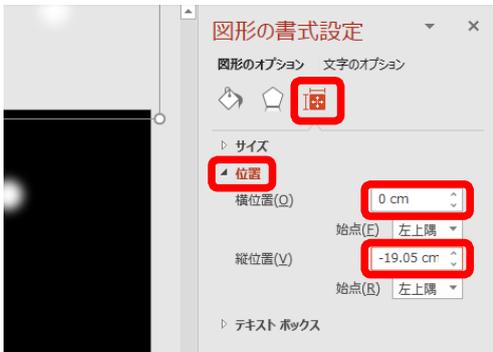
「Ctrl」 + 「G」 キーでグループ化します。

22



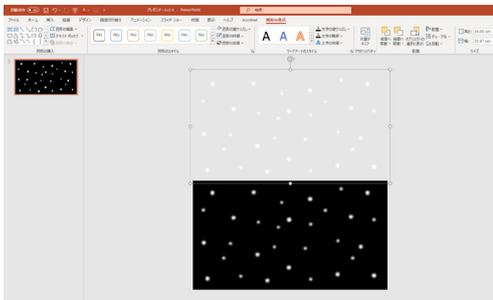
「Ctrl」 + 「D」 キーで複製します。

23



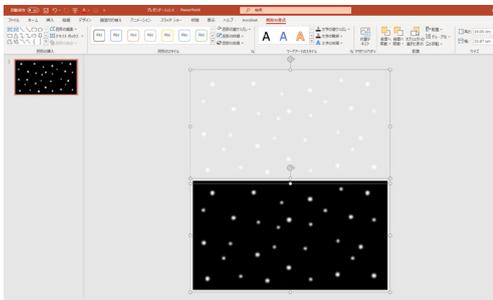
画面右の「図形の書式設定」ウィンドウの「」アイコンをクリック。「位置」の「横位置」を「0」「縦位置」を「-19.05」に。

24

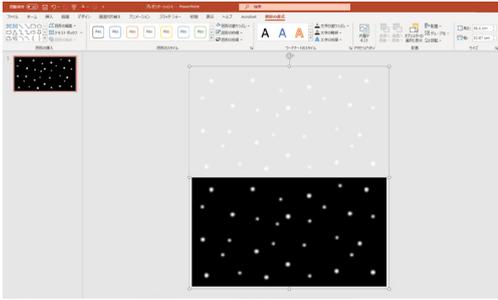
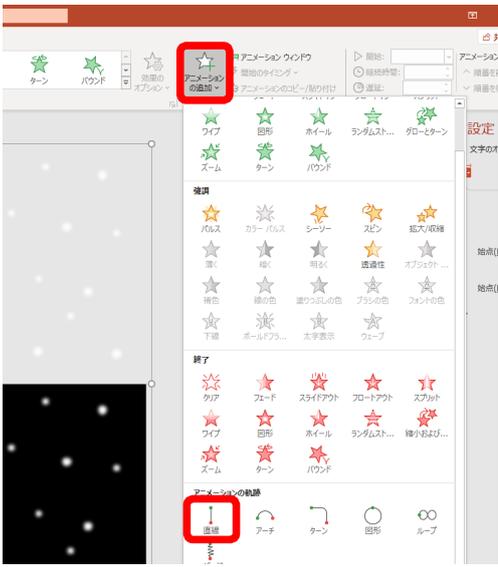
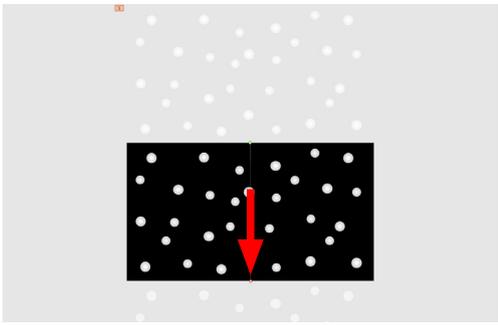
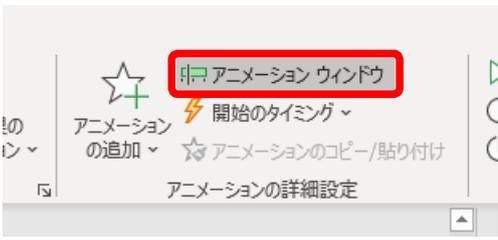
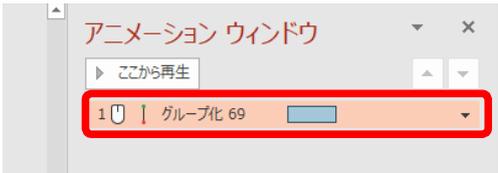


「Ctrl」 キーを押しながら、マウスのホイールを下に回転させ、スライドを縮小させてみましょう。黒いスライドの上にスライドと同じサイズの複製された雪と四角形が配置されているはずですが。

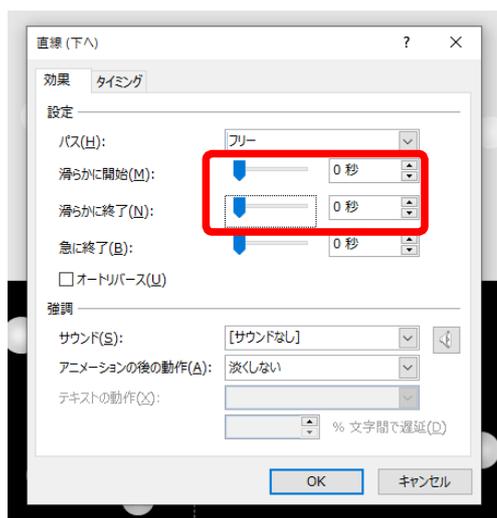
25



「Shift」 キーを押しながら、黒いスライドの上をクリックします。両方の雪と四角形が選択されていれば OK です。

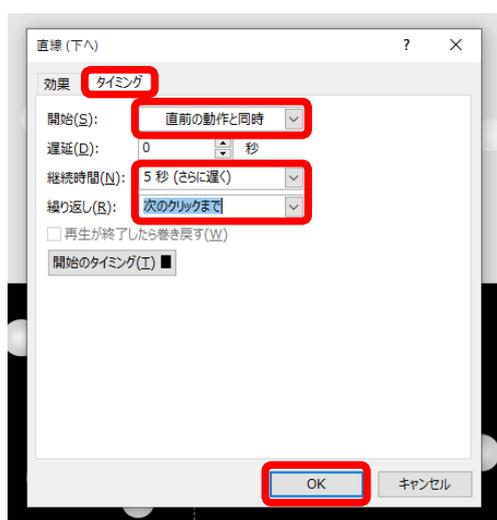
26		「Ctrl」 + 「G」 キーを押してグループ化。
27		「アニメーション」 → 「アニメーションの追加」 「アニメーションの軌跡」の「直線」をクリック。
28		アニメーションの終点  を「Shift」キーを押しながらクリックし、スライド画面のきっちり一番下まで引っ張ります。 雪がぴたっと重なる場所です。
29		「アニメーション ウィンドウ」をクリック。 すでに画面右に「アニメーション ウィンドウ」が開いている場合は必要ありません。
30		「アニメーション ウィンドウ」の項目をダブルクリック。

31



「滑らかに開始」と「滑らかに終了」を「0秒」に。

32



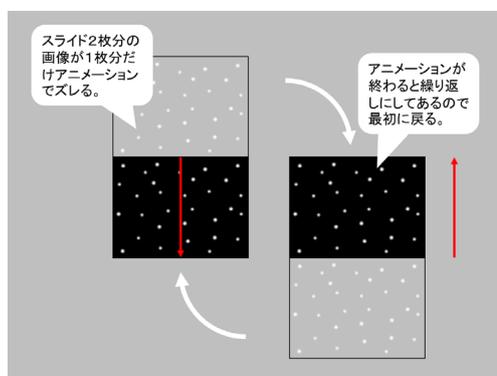
「タイミング」タブをクリックし、「開始」を「直前の動作と同時」「継続時間」を「5秒（さらに遅く）」「繰り返し」を「次のクリックまで」にして「OK」をクリック。

33



「F5」キーを押して、スライドショーを観てみましょう。
雪が無限に降ってきますか？

34



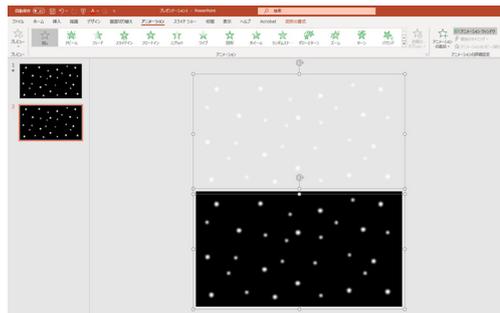
ここまでの仕組みのおさらいです。
きっちりスライド2枚分の雪画像を作りました。
まず、アニメーションの軌跡で下にスライド1枚分ズレます。
すると、アニメーションに繰り返しを設定しているので、始めに戻り、それがループされるので、見た目上、雪がずっと降っているように見えるわけです。

35



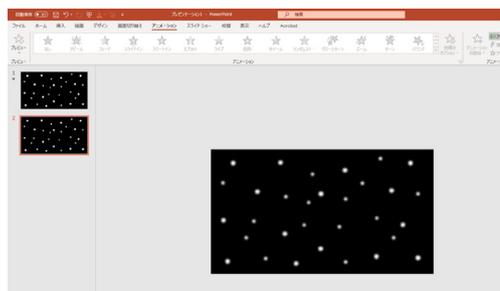
次に、奥行きを持たせます。
スライドのサムネイルをクリックし、
「Ctrl」 + 「D」 キーで複製。

36



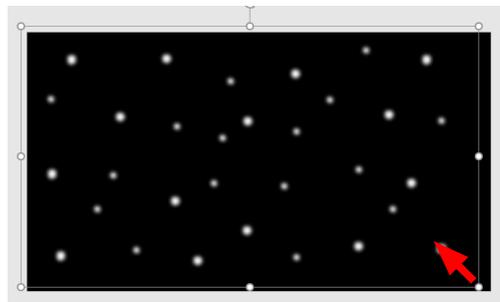
複製したスライドの雪画像をクリックし、
「Ctrl」 + 「Shift」 + 「G」 キーで
グループ化の解除。
雪画像が2つに分かれます。

37



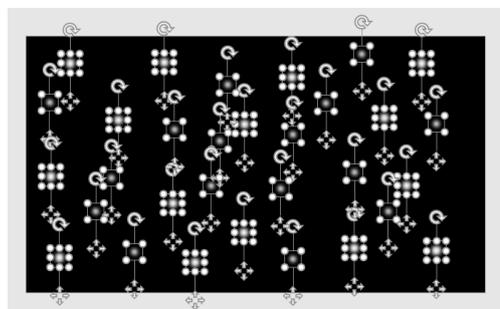
上の雪画像だけを選択し、
「Delete」 キーで削除。

38

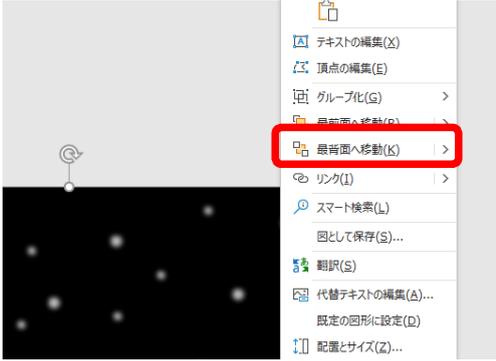
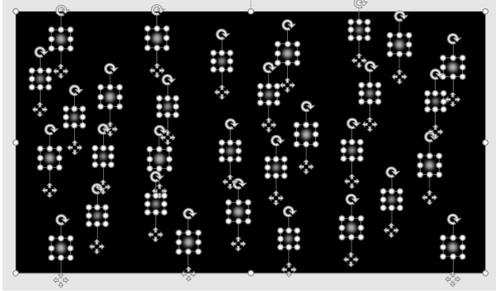


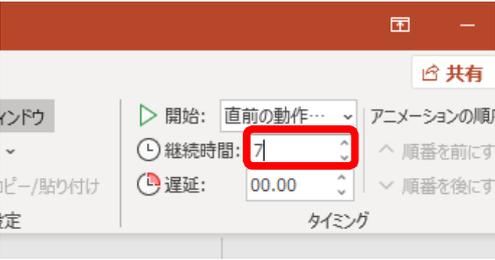
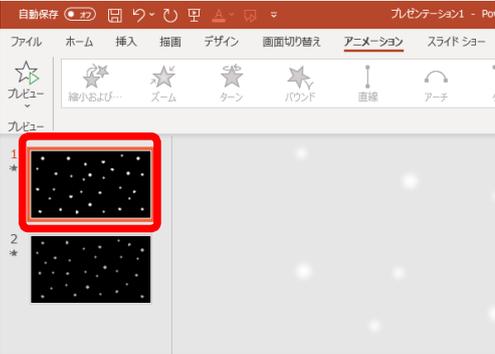
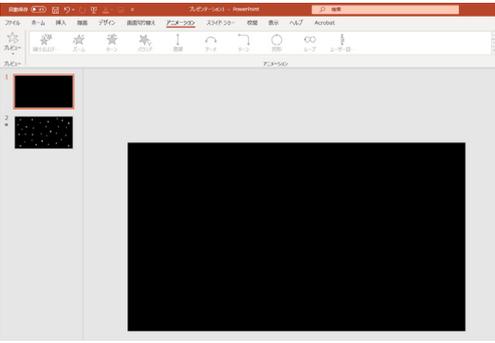
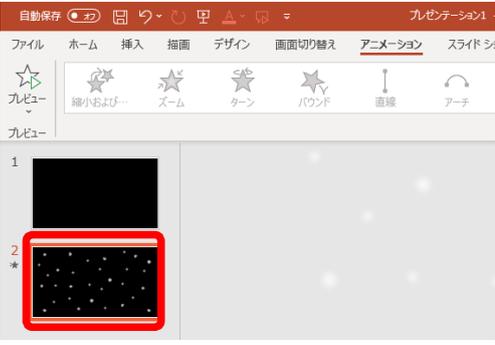
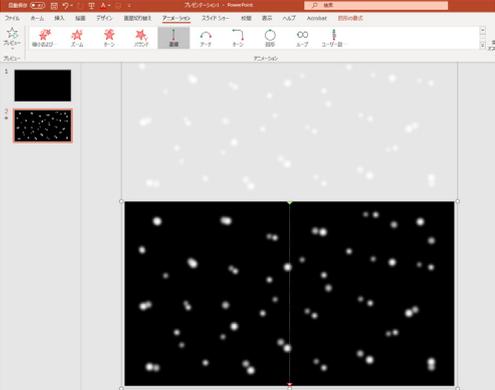
残った雪画像をクリック。
右隅をドラッグして少しサイズを縮小します。

39

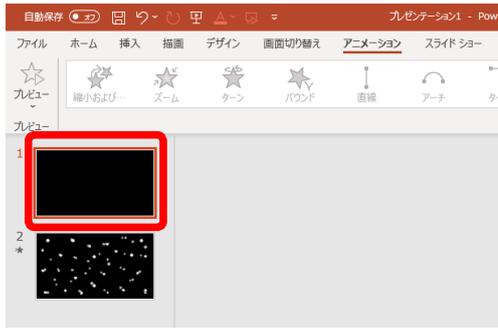


「Ctrl」 + 「Shift」 + 「G」 キーで
グループ化の解除。
「Shift」 キーを押しながら、透明の四角形をクリッ
クし、透明の四角形だけ選択を解除。

40		<p>「図形の書式設定」ウィンドウの「透明度」を「25%」に。 雪が少し薄くなります。</p>
41		<p>透明の四角形をクリックし、スライドのサイズと きっちり同じになるように拡大。</p>
42		<p>透明の四角形を右クリックし、 「最背面へ移動」。</p>
43		<p>縮小したことによって左に寄った雪の画像を画面 全体に適当に配置し直します。</p>
44		<p>20～32 までの工程と同じことをこの縮小させ薄 くした雪画像にも行ってください。</p>

45		「継続時間」だけ「07.00」に変えます。
46		1枚目のスライドのサムネイルをクリック。
47		1枚目のスライドの雪画像をクリックし、「Ctrl」+「X」で切り取り。
48		2枚目のスライドのサムネイルをクリック。
49		「Ctrl」+「V」キーで貼り付け。 少しズレるので、 貼り付けた雪画像がスライドの真ん中に来て、 下がぴったり合うように移動。

50



1枚目のスライドのサムネイルをクリックし、「Delete」キーで削除。

51



「F5」キーでスライドショーを観てみましょう。奥の雪はゆっくり、手前の雪ははやく降り続ければ完成です！